



議会だより

たのはた

6 月定例会

2㊦ 令和8年度補正予算などを可決

4㊦ 議案ピックアップ

～「クアオルト」で村の魅力と健康を増進～

6㊦ ここが聞きたい！一般質問

8㊦ みんなのスマイル

歩いて 癒されて 健康に

令和8年度村の事業として新たに予定している「クアオルト健康ウォーキング」。開催予定地である明戸地区で、クアオルトコースの調査が進んでいます。コースの完成は10月上旬の予定です。

条例や補正予算など全議案を可決

第3回定例会は、6月16日から6月18日までの予定を1日繰り上げ、6月17日までの会期で開かれました。

村長から提案された報告2件、承認3件、議案7件を可決しました。

また、特別委員会の閉会中の継続審議2件、次期定例会までの議員派遣についても可決。一般質問は4名が登壇し、村政運営と産業振興、教育行政について村の考えに質問しました（6～7ページに掲載）。

6月 定例会

報告（繰越予算）

●繰越明許費繰越計算書の報告について（7年度一般会計予算）

7年度に計上した予算で、地域商品券発行事業ほか15事業の繰越総額3億133万4千円を8年度に繰り越すもの。

●繰越計算書の報告について（7年度簡易水道事業会計予算）

7年度に計上した予算で、机地区水道施設改良整備工事の繰越総額3426万5千円を8年度に繰り越すもの。

専決処分（条例・補正予算）

●専決処分した事件の承認について（村税条例等の一部を改正する条例）

地方税法等の一部を改正する法律等が令和8年3月31日に公布され、同年4月1日に施行されたことに伴い、村税条例の一部を改正し、所要の措置を講じようとするもの。

●専決処分した事件の承認について（7年度一般会計補正予算（第12号））

5304万円を増額し、総額を44億771万3千円とするもの。
主な内容は次のとおり。

・財政調整基金積立金：4700万4千円

・田野畑むらづくり基金積立金：310万4千円

・森林環境譲与税基金積立金：293万2千円

●専決処分した事件の承認について（8年度一般会計補正予算（第2号））

849万9千円を増額し、総額を40億1556万2千円とするもの。主な内容は次のとおり。
・村議会議員補欠選挙費：849万9千円

財産の取得

●財産の取得に関し議決を求めること

・取得財産：トイレトレーラー、1台

・取得額：1481万5千円

・契約の相手方：㈱トヨタエンタプライズ代表取締役 牧野武

●財産の取得に関し議決を求めること

・取得財産：災害対応車両（トイレ等多目的車両）、1台

・取得額：1655万5千円

・契約の相手方：互光商事㈱代表取締役 玉川康介

●財産の取得に関し議決を求めること

・取得財産：水循環型シャワー、1台

・取得額：942万3700円

・契約の相手方：北良㈱代表取締役 笠井健

補正予算

●8年度一般会計補正予算（第3号）

9573万2千円を増額し、総額を41億1129万4千円とするもの。主な内容は次のとおり。

・森林体験施設整備工事：2500万円

・クアオルト推進事業：836万5千円

・乳製品加工施設増築工事：510万6千円

・平井賀漁港施設機能強化工事発注支援業務委託料：493万9千円

●8年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

【事業勘定】379万2千円を減額し、総額を5億9119万円とするもの。主な内容は次のとおり。

・職員人件費：△379万2千円
【直診勘定】292万1千円を増

額し、1億4837万3千円とするもの。主な内容は次のとおり。

・職員人件費等…292万1千円

●8年度介護保険特別会計補正予算
(第1号)

【保険事業勘定】148万5千円を増額し、総額を5億3531万4千円とするもの。主な内容は次のとおり。

・介護保険システム改修委託等…74万8千円

・職員人件費等…73万7千円

●8年度簡易水道事業会計補正予算
(第1号)

簡易水道等施設整備事業を2371万2千円減額し、1808万8千円とするもの。

また、資本的収入を2380万5千円減額し、1億28万9千円、資本的支出を2154万5千円減額し、1億760万3千円とするもの。

陳情の結果

令和7年12月定例会で産業建設常任委員会に付託した「浜岩泉飲雑用水道管理運営を田野畑村へ移行することについての陳情」は、同委員会で採択すべきものと決定し、令和8年6月定例会で可決。

同日、村議会から村へ適切な対応を講じるよう通知しました。

6月定例会で決まったこと

議案番号	議 案 名 等	審議結果
報告第1号	繰越明許費繰越計算書の報告について (令和7年度田野畑村一般会計予算)	可 決
報告第2号	繰越計算書の報告について (令和7年度田野畑村簡易水道事業)	可 決
承認第1号	専決処分した事件の承認について (田野畑村村税条例等の一部を改正する条例)	可 決
承認第2号	専決処分した事件の承認について (令和7年度田野畑村一般会計補正予算 (第12号))	可 決
承認第3号	専決処分した事件の承認について (令和8年度田野畑村一般会計補正予算 (第2号))	可 決
議案第1号	財産の取得に関し議決を求めることについて	可 決
議案第2号	財産の取得に関し議決を求めることについて	可 決
議案第3号	財産の取得に関し議決を求めることについて	可 決
議案第4号	令和8年度田野畑村一般会計補正予算 (第3号)	可 決
議案第5号	令和8年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	可 決
議案第6号	令和8年度田野畑村介護保険特別会計補正予算 (第1号)	可 決
議案第7号	令和8年度田野畑村簡易水道会計補正予算 (第1号)	可 決
陳情第1号	浜岩泉飲雑用水道管理運営を田野畑村へ移行することについての陳情	可 決

議案 PICK UP

「クアオルト」で

村の魅力と健康を増進



令和8年度一般会計補正予算

クアオルト健康ウォーキング

推進事業

クアオルトとは、ドイツ語のクア（Kur）「治療・療養・保養のための滞在」に、オルト（Ort）「場所・地域」という単語を組み合わせた言葉で、「療養地」という意味になります。

ドイツでは、クアオルトでの運動療養に医療保険が適用されていて、多くの国民が利用しています。

ドイツのクアオルトでの運動療法「気候性地形療法」を基本に、日本の気候や文化、国民性に合わせた健康づくりの一つが「クアオルト健康ウォーキング」です。専門ガイドによる「頑張らなくても、運動効果が期待できる歩き方」の説明を受けながら、楽しく歩くことができます。繰り返し参加することで、安静時の血圧の低下や、メンタルヘルスの改善が主な効果として実証研究されています。

また、国内先進地では、滞在型クアオルトの受け入れによる交流人口の拡大で成功している事例もあることから、本村の体験型観光や宿泊施設を活用したプログラムに取り入れることによって、村外からの集客も期待できます。

村は、本村の豊かな自然を生かした、田野畑ならではのクアオルト健康ウォーキング事業を進めるため、現在、「明戸の海と森コース」の開通を目指して、庁内の関係課および観光事業者と連携を図り、岩手県スポーツ派遣職員にご協力いただきながら、コース整備やガイド養成を行っています。10月上旬にはコースが完成する予定で、完成後は定期的にウォーキングイベントが開催される計画です。

みんなで一緒に楽しく、笑顔で歩くことができる「クアオルト健康ウォーキング」を、ぜひ体験してみてください。詳しいことは、産業振興課（☎34-2111）までお問合せください。



「明戸の海と森コース」調査の様子

撮影者と一緒に歩きました



岩手県内では、すでに4カ所の地域が認定されていますが、三陸沿岸でのコース認定は、本村が初めてのこと。

そんな海と山の希少価値を堪能しつつ、草地からアスファルト、砂浜へと歩を進め、終わってみれば2時間が経過。疲れを感じず、スイスイ歩けました。



明戸海岸の震災遺構の前で

中村勝明議員が辞職

中村勝明議員が、令和8年4月30日付で辞職しました。同議員は、議会閉会中の4月15日、一身上の都合による辞職願を議長に提出。地方自治法第126条の規定により、議長が願出を許可し、定例会初日の16日、議長が議会に報告しました。

補選で新体制が始動

議員の欠員に伴う村議会議員補欠選挙が6月7日に行われ、新たに2名の議員が就任しました。



高橋 奈々美 (33 歳)
(初当選)

- ・産業建設常任委員
- ・議員なり手不足対策特別委員会 副委員長



和山 勝富 (67 歳)
(初当選)

- ・産業建設常任委員
- ・政務調査会 理事

村内行政視察を実施

政務調査会（佐々木功夫会長）は、6月29日、令和8年度の村内行政視察を行いました。

長嶺牧野の牛舎改修工事の説明を受けたほか、参考視察として長嶺牧野の水源池、堆肥処理施設、旧中学校寄宿舎など5カ所を視察。

工事の完成と各施設の利活用について、現地を確認し、議論を深めました。



長嶺牧野牛舎改修の様子を視察



堆肥処理施設の稼働状況を確認

ここが聞きたい！ 一般質問

一般質問は6月16日に行われ、小野協次議員、佐々木伸議員、畠山智議員、上村浩司議員の4人（登壇順）が、村政運営や教育行政について、村の考えを問いました。（6～7頁に掲載）

質問者	質問項目
小野 協次	◆高齢者の生活実態調査の進捗状況について伺う。 ◆学校に空き教室が出た場合、一般施設を整備することは可能か伺う。 （その他の質問）自然災害による三セクの営業売上への影響について ほか6件
佐々木 伸	◆(株)陸中たのはたの具体的な事業運営について伺う。 ◆第三セクターの経営強化に向けた取り組みについて伺う。 （その他の質問）役場新庁舎の建設について ほか1件
畠 山 智	◆休耕地の利活用の考えについて伺う。 ◆寄贈を受けた家屋敷・山林の維持管理および活用について伺う。
上村 浩司	◆S W G s（人口減少に適応した上での幸福の実現）について伺う。 ◆教育現場におけるA Iの活用状況と利用に関する注意点について伺う。 （その他の質問）スマートシュリンクに基づく行政機能集約・効率化について ほか1件

高齢者の生活実態調査の進捗状況は

村長…戸別訪問し、生活実態や健康状態の聞き取り調査を行っているところ



小野 協次 議員

【問】村の後期基本計画に「1人世帯・高齢者世帯に対しては、生活実態等を調査しながら日常生活に必要なサービスの構築や提供を支援する」とあるが、調査の進捗を伺う。

【村長】75歳以上の一人暮らし、または75歳以上の高齢者世帯のうち、介護認定を受けておらずシルバーサポーターによる見守りも希望されていない方を対象に、地域包括支援センターが戸別訪問し、生活実態や健康状態の聞き取り調査を行っている。

また、村の健診未受診者で、通院歴もない75歳以上の方にも、健康状態の聞き取りや健診受診の勧奨を行っている。

【問】複式学級が増え空き教室ができた場合、小中学校に一般施設を整備するのは可能か。

【教育長】児童生徒数の減少により、今後5年間以内に普通教室として使用されることがないと考えられる教室を余裕教室と言いい、文科省の発表によると、活用されている余裕教室のうち、学校施設としての活用状況がほぼ全体を占めている。

本村では、令和11年度に小学校で複式による学級編制が見込まれるが、一般施設の開放は十分な検討が必要と考えている。

例として、図書館は学校図書館法において一般公衆に利用させることができるように、地域住民の文化施設と位置付け、地域全体の読書活動の核とし、機能の活用を図っていくことも可能である。

コミュニティスクール推進の観点も含め、村民の生涯学習としての知の拠点となるよう今後の動向を踏まえて適宜検討していく。

ここが聞きたい！一般質問

【問】観光船事業の目標や経営方針、集客に向けた企画等の内容と期待される効果を伺う。

【村長】本年度は、700万円の運航支援事業を実施し、経費上昇への対処、安全で安定したサービスの提供で、目標客数1万人への回復と経営改善を推し進める。

具体的には、宿泊と乗船を組み合わせたパッケージプランが最も高い集客効果があることから、引き続き旅行エージェントへの営業活動を強化する。併せて観光PR事業と連携した多角的な展開を図るとともに、鵜の巣断崖ルートの検討、日の出・月見の運航等に新たな価値を提供できる魅力的なコンテンツ開発に取り組んでいく。

【問】第三セクターの職員研修のあり方、外部研修やOJTに関して伺う。

【村長】陸中たのはたは、職場の実情に即した実践的な職場内訓練を中心とした育成が主となっている。今後は、経営環境の変化やスキルの高度化に対応するため、外部研修の機会も取り入れ、人材育成の強化を図る。産業開発公社は、毎年県の牛乳協会主催の研修会に従業員を参加させている。

OJTは、職場の実務を通じて業務知識や技術を指導する教育手法だが、年月を要することから、熟練従業員の管理、指導のもと技術を習得している。昨年度採用した2名の製造従業員は、製造補助の技術を習得のうえ、現在は製造ラインの一員として従事し、売上増にも寄与するなど、現時点での実績と成果として伺っている。

観光船事業の目標や経営方針は

村長…村や関係団体と連携し、魅力的なコンテンツ開発に取り組んでいく



佐々木 伸 議員



畑や田んぼの休耕地の活用の考えは

村長…新規就農希望者や規模拡大希望者への取り次ぎを進めていく

畠山 智 議員

【問】 少子高齢化が進み、畑や田んぼの休耕地が増えてきているが、活用の考えを伺う。

【村長】 村内の田の総面積は約55ヘクタールで、休耕しているものは約19ヘクタールとなっている。畑地化は一定要件を満たす場合、国の交付金や事業の交付対象とされており、その支援を継続実施していく。

現在休耕となっている田については、畑地条件の難しいものであることから、新たな活用は難しい課題との認識だが、新規就農希望者や規模拡大希望者への取り次ぎなどの取り組みを進めていく。

【問】 名誉村民である故工藤裕弘先生の生前の意思で、萩牛の家屋敷と山林を寄贈していただいたが、どのように維持管理し、活用する考えなのか伺う。

【村長】 村の振興に役立ててほしいという先生の遺志に沿うかたちで活用を図っていく。活用の方向性は、基本的には登記地目のとおりの活用を考えており、建物については、来賓歓迎施設や、ふるさと納税の返礼品宿泊施設、観光交流施設、企業等の保養施設、学術機関等の滞在施設等として活用する方針であり、建物の改修に係る設計費のほか、維持管理費、周辺の環境整備費などについて、関連予算案を上程している。

また、山林については村有林として、育林、伐採等による森林経営を図っていく。

ここが聞きたい！一般質問

【問】 村の様々な施策の優先順位について、SWGsも選択肢に含める必要が出てきているが、村長の考えを伺う。

【村長】 人口減少と少子化に伴う持続可能な社会の不確実性は、大きな課題と認識している。その危機感から東京大学との連携事業の中で、住民との合意形成を図りつつ、拠点地域へ生活機能を集約していく「スマートシユリンク」の提案があった。

「村民一人ひとりが心豊かに暮らせる社会」を目指し、行政サービスやインフラの維持管理の枠組みを超え、一人ひとりの幸福感、ウェルビーイングを高めていく視点が重要と受け止めている。

【問】 学校におけるAIの活用状況と利用に関する注意点について伺う。

【教育長】 生成AIと社会との関わりは、様々なリスクの存在が指摘される一方で、その対策も進展していると認識している。小学校では総合的な学習の時間、中学校では英語科の授業で活用されており、今後の教科や学習活動で利活用が進んでいくものと考えている。

また、教職員の校務についても、ガイドラインが作成され研修等も行われており、今後益々利用機会が広がると考えている。

学校の主体的な活用を支援するとともに、文科省が定めたガイドライン等を参考に、基本的な考え方、場面や主体に応じたポイント等、現場における導入と利活用を情報共有し、適切に対応したいと考えている。



SWGs ～人口減少に適応した上での幸福の実現～とは

村長…村民一人ひとりが心豊かに暮らせる社会を目指す

上村 浩司 議員

みんなのスマイル「議会傍聴しました」

◆議会の傍聴は初めてですか

盛岡の議会を傍聴したことがありますが、田野畑は初めてです。

◆傍聴しようと思った一番の理由は

以前から興味がありました。質問の仕方や受け答えなど、現場で生の声を聞いてみたいと思っていました。

◆実際に傍聴してみた感想は

同じ質問や答弁が繰り返されているように感じました。事前にまとめていると思うので、重複しない内容になれば、もっと有意義になると思います。

◆また傍聴したいと思いますか

はい。またぜひ傍聴したいです。

◆「こういうことを質問してほしい」というものがあれば

子どもたちとか子育て世代など、村の若い人たちの将来を考えた質問や政策がもっとあればいいと思います。

◆村や議会、議員に期待したいこと

立候補した時に掲げた公約や初心を忘れず、可能な範囲や予算内で、失敗を恐れず、実行する前から諦めないで、新しいことにチャレンジしてほしいです。

来年は議員改選の年ですので、立候補者全員で村民に向けた立会演説会を開催するなど、ご自身の声で、ご自身のお考えを訴えかけるような選挙活動を期待しています。



おおもり なるこ
大森 成子さん
(島越)



議会を傍聴しませんか

次回の定例会は、
9月中旬
の予定です

途中の入退室は自由です
お気軽にお越しください

傍聴席は村民の特等席です



旧福祉センター2階 村議会議場

あ
と
が
き

近年の夏の暑さは、田野畑も例外ではなく、昔は贅沢品のイメージがあったエアコンも、現在では必需品です。

お盆を過ぎれば落ち着いていた暑さも、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉どおり、なかなか終わらない夏を感じます。

皆様には、村で始めたエアコン設置の助成制度を活用し、健康維持に努めていただきたいと思います。

ところで、この「暑い」という言葉ですが、私が子どもの頃は「ぬぐい」と言っていました。

このほか、熱中症は「はぐら」、髪を「けずる」、戸は「たてる」等々、無数にある方言ですが、時代の流れと共に使われなくなり、次の世代に受け継がれない昨今。

地域の宝である郷土芸能のように、味わい深い方言の良さを未来へ繋いでいければ…。

物思う、今日この頃です。

広報公聴常任委員会

委員 畠山 智